

地域ネット活動報告

埼玉県市民ネットワークでは地域ネットごとに様々な調査研修活動を行い、市政に繋げています。今回はその一部をご紹介します。

よしかわ市民ネットワーク

第10回総会を終了し、気持ちも新たに活動中！

選挙から新しい運営委員も誕生し、よしかわネットは「ネットの理想」をみんなで模索しながら「自治する市民」の仲間づくりを拡げる意欲に溢れています。

先ずは4月29日・5月12日の『なまずナイト』で吉川の生態系の豊かさを市民と共有するイベントからスタートしました。この企画は「ち〜む・あくあ@よしかわ」として始めたもので、今年で3回目。去年はナマズについての水生動物研究者による学習会の後、近くの田んぼでナマズの産卵の様子を見ることが出来ました。今年は「吉川でチャレンジし隊」として独立した企画とし、二日間で約50人の参加者がありました。残念ながら今年は産卵には立ち会えませんでした。二日目にはナマズの稚魚、ドジョウやホウネンエビなどの水生動物を観察することが出来、子どもだけでなく大人も歓声を上げました。また、夕暮れの田んぼのカエルの声は郷愁を誘い癒されました。

東京近郊でこれだけ自然な田んぼの環境が残っているのは貴重なことで、改めて食や環境の基盤となる田んぼの価値を多くの人々と共有し、住みやすい吉川についてみんなで考えていきたいと思いました。



はにゅう市民ネットワーク

「わくわくカフェin発戸」

雨上がりの秋の一日、久しぶりに地元で「わくわくカフェ」を開催しました。

いつも応援してくださる地元の方々が歩きで、自転車で、車椅子で、車でと集まってくれます。まずは、代理人と代表の挨拶から始まり、その後、代理人がパワーポイントを使って、羽生市の税金の使い道や問題点、議会の役割、日頃の議会活動、中学校での議会の出前講座などについてお話させていただきました。

参加者の方からは(半径約2キロ以内にお店も郵便局も銀行もない)地元の問題についてのご意見を頂きました。例えば、実証実験中のデマンドタクシーについてや移動販売車について、良かった点や困った点などです。

全員で13名というささやかな集まりでしたが地元の方の生の声が聴けて良かったなと思います。今後はまた、議会の傍聴へのお誘いに力を入れていきたいと思います。



くまがや市民ネットワーク準備会

「熊谷市の学校給食をどうするか手探りが続いています」

学校給食の問題で、11月には、北本市の(公財)埼玉県学校給食会から熊谷市内の学校への食料品の供給状況を教えていただきました。

12月には、福祉と農業を連携されている熊谷市の埼玉福興を見学しました。自校式給食の妻沼小学校の子どもたちと一緒に野菜やお米を作り、給食の食材にもなっているそうです。

2月には、自校式給食にしたいという自然食レストランのオーナーの協力で「希望の給食」上映会を開催。上映後にランチを食べたあと20名以上の参加者同士で意見

交換をすることができました。

熊谷市では一部の自校式給食を含め、すべて新給食センターにする計画が進んでいます。6月には現給食センターを見学して少しでも全体像がつかめるようにしたいと思っています。



「埼玉県学校給食会にて」

ひだか市民ネットワーク

「1期目から2期目の挑戦始まる」

未来世代につなぐ想いを仲間と日々話し、楽しくワクワクを大切に活動しています。

1月の能登半島地震では、多くの方が被災されたことを受け、チャリティー上映会を開催し、義援金を被災地に送る活動をしました。第2回企画中。

日高市では2024年4月21日に市長選挙と市議会議員補欠選挙が行われました。今回の選挙に対し、「選挙割引」「立候補者への公開質問」に取り組み、選挙の投票率向上に努めました。また、選挙後は当選し



た谷ヶ崎市長と5/1に面会し、これまでの日高市の課題とこれからの抱負を伺い、今後も市民と対話しながら未来世代への視野を持った市政運営をお願いいたしました。

生物多様性から考える巾着田の保全について、勉強会を企画しています。自然を守り、人間との共生を考えていきます。



越谷市民ネットワーク

「ネット会派として代表質問」

3月定例議会では、各会派を代表しての代表質問が行われました。越谷ネットでは今年1年しっかりと取り組んでいきたいこととして以下のことを取り上げました。

有機農業の推進、子どもの権利を守る取組(児童虐待対策、産後ケア、子どもの居場所づくり、インクルーシブ教育、不登校)、障害者と多様な働き方、ケアラー・ヤングケアラー支援、男女共同参画について

越谷市議会にはガラス張りの防音設備のある親子傍聴席があります。越谷市民ネットは、当事者や関心を持

つ市民と一緒に調査、政策提言をしています。

3人の代理人で単独会派を組むことができ、より越谷ネットらしく生活に密着した提言をしやすくなりました。しっかり声を形に



していきます。